

## ◆編集・発行

茨城県 町長公室 秘書広聴課  
〒311-3192  
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080  
☎ 029-292-1111  
メールアドレス  
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

## ◆人口

住民基本台帳  
令和2年4月末現在  
男 16,254人  
女 16,060人  
総人口 32,314人  
世帯数 13,383世帯

## ◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

## ◆町の花 桜

## ◆町の木 梅

## ◆町の鳥 うぐいす

## ◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合

防災行政無線テレホンサービス  
☎ 0800-800-8848  
(通話料無料)

## ◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ  
<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター  
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram  
[https://www.instagram.com/townibaraki\\_official/](https://www.instagram.com/townibaraki_official/)

## 里山に育む生きものたち

### No.94 モミジイチゴ

(バラ目 バラ科)

学名 *Rubus palmatus* Thunb. var. *coptophyllus* (A.Gray) O.Kuntze ex Koidz.

写真・文 安 昌美



### ▼モミジイチゴとは

バラ科キイチゴ属の落葉小低木で、北海道（札幌以南）と本州（中部以北）に分布し、種のレベルではさらに本州（中部以西）・四国・九州、国外では朝鮮半島南部にまで生育。西日本のものはナガバモミジイチゴと呼ばれる変種関係にあります。

茨城県内ではほぼ全域にあります。本町内でも各地に生育し、林縁などに群生していることがあります。花期は3～4月で、花弁は白色で下向きに咲き、花粉は虫が媒介します。実は5～6月に熟し、実を食べた経験のある方も多いと思います。茎には丈夫な刺があります。

### ▼モミジイチゴの仲間

他に町内でもよく見られるキイチゴ属にはナワシロイチゴとニガイチゴがあります。

ナワシロイチゴはつる性の小低木で、原野、路傍、林縁などに生育し、花期よりも赤く熟した果実期に目立ちます。茎には細いですが刺があります。ニガイチゴは落葉小低木で、生育地は似ており、茎には刺があり、葉の裏面は白みを帯びています。花は上向きに咲き、

果実は赤く熟します。

### ▼モミジイチゴの果実

食べて一番美味しい木苺（黄苺）はモミジイチゴという人が多いです。果実は一見イチゴに似ていますが、モミジイチゴの果実は集合核果と呼ばれ、粒状の小核果（真果で中に種子があります）が集合したものです。イチゴは偽果状の集合果で、食べるのは花托と呼ばれる部分が発達したもので、その表面に小さな瘦果（そうか。真果で種子を含む）が多数あります。食べる部分が花のどの部分に由来したかが異なります。まずはゴミなどの着いてない、きれいな実を探してみましょう。

## ちびっ子アート

### 沼前幼稚園



「みんななかよし」  
沼前幼稚園